

## 平成 29 年度 第 1 回広報・広聴委員会会議報告

**日 時** 平成 29 年 5 月 26 日（金）13:30～17:00  
**場 所** 富山県公文書館（研修室）  
**出席者** 島田委員長、宇野、坂口、高木、田中、福嶋  
吉原、原田、白川（事務局）、奥田（事務局）  
**欠席者** 藤吉

○開会あいさつ（島田委員長）

○自己紹介

○委員会規則について

- ・会則における委員会設置の根拠、委員会運営要領について確認した。
- ・互選により高木委員を副委員長（編集長）に選出した。

○報告・協議

(1) 報 告

a 会誌『記録と史料』第 27 号について

- ・平成 29 年 3 月 31 日に発行、発送済み。

b 会報第 101 号について

- ・平成 29 年 3 月 31 日に発行、発送済み。

c 平成 28 年度第 2 回役員会について

- ・役員会に出席した原田委員より役員会の内容について報告した。

d 平成 29 年度全史料協の組織体制について

- ・全史料協の役員名簿をもとに、第 22 期の体制について確認した。

(2) 協 議

a 平成 28 年度事業結果報告・決算報告

- ・事業結果報告、決算報告は前事務局の福井県より戴き、報告。
- ・これを含め会長事務局に報告済みで、6 月 16 日の役員会で承認を受ける予定。

b 平成 29 年度事業計画について

- ・第 2 回広報・広聴委員会は、8 月 9 日（水）に筑波大学東京キャンパス文京校舎で開催。
- ・ホームページについて  
Web 公開による情報発信については、現時点では、動画のアップがなければ現在の契約でサーバーの容量がまだ十分あることを説明。
- ・事業計画のその他（3）に、J-STAGE（科学技術情報発信・流通総合システム）への搭載手続きを開始する予定であることを追加。

c 平成 29 年度予算案について

- ・事業費の中の委託料の積算内訳にサーバー、ドメイン利用料が新たに記載されてい

たが、平成 28 年度決算報告書と合わせて含むものとし、記載書式を統一。

**d 会報第 102 号の編集**

- ・ 12 頁で構成する。
- ・ 以下のスケジュールで進行する。  
構成決定：6 月中旬、原稿依頼：6 月下旬、原稿締切：8 月上旬、  
発行：9 月下旬
- ・ 大仙市アーカイブズの開館に関する内容を 4 頁で構成し、原稿を依頼する方向性でいく。

**e 会誌『記録と史料』第 28 号の編集**

- ・ 過去の会誌の特集テーマを概観し、取り上げるべきテーマについて議論した。  
【特集テーマの内容】  
公文書管理の在り方の問題について様々な立場から発信  
公文書管理法施行 5 年後見直しについて  
近畿部会をはじめとする資料保存にかかわるボランティアとの連携について
- ・ 「世界の窓」について  
昨年度は ICA ソウル大会への参加があったが、平成 29 年度の ICA 年次会合(場所：メキシコシティ)に、全史料協からの出席はないとのことなので、機関や個人会員から世界的なアーカイブズの動向について情報収集し、依頼できるようにしたい。
- ・ その他の「ネットワーク」「書評と紹介」「資料ふぁいる」などのシリーズについて、掲載候補を出し、8 月の委員会まで継続して各自、情報収集を続けることを確認した。

**f その他の事業について**

- ・ 特になし

**○その他**

**a 次回開催場所と日時**

- ・ 委員会会議の 2 回目は、筑波大学東京キャンパス文京校舎で 8 月 9 日に開催予定。